

リングトリップと共演



アイドルという華は強いですね。しかしながら我が町の花「ハナレンジャー」久喜市でも暴れて参りました。コラボするのも面白いですね。様々な自治体のキャラやサポーターと共演してみても良いかも。

昨年十二月六日 久喜市で行われた「ぐき市」に、ハナレンジャーが出演してきました。ハナレンジャー事業としては、初の町外活動であり、青年部としても素晴らしい経験が出来たと思います。これを機に、ハナレンジャーの活動範囲を広げ、知名度を高める事ができれば、宮代町の活性化にも繋がっていくと思います。今後の活動にも乞うご期待。



久喜市商工会応援サポーターを務める、アイドルグループ『サンゲトリップ』と共演しました。脚本、演出を吉岡くんが手掛け、久喜市やリングトリップにちなんだ台詞をおりませつつ、ハナレンジャーらしいショーを行うことが出来ました。アイドルの会場を盛り上げる力も垣間見れて、とても勉強になりました。(広報交流委員 西)

埼玉新聞に掲載!

大勢のお客さんの中に埼玉新聞さんがおり、担当の吉岡くんが取材を受け翌日の朝刊に記事を掲載してくれました。久喜市は勿論、宮代町のPRに貢献でき、嬉しく思います。

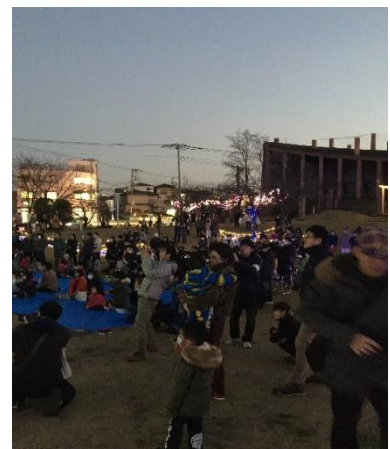


みやしろイルミネーション 10周年記念事業 スペシャル点灯式 ～2015.12.12 四季の丘～



点灯式は青年部で担当

2015年12月12日にみやしろイルミネーションの点灯式の担当として点灯式の運営を行いました。本日はみやしろ実行委員会的には点灯式を予定していなかったのですが、折角の10周年。町の職員を初め、進修館の事務局、そして我が青年部の連携で10周年をお祝いしようという立ち上がりしました。企画の段階では何をやるかと不安でしたが、会議を行っていく度にみんなから盛んに企画が持ち上がり、クリスマスも近いしコーラス隊を入れたら、外は寒いから何か暖かいものを販売したいなど、会議に参加しているみんなのテンションも上がり、この組織の繋がりは深まってきました。そのうちに、実行委員会事態のテンションも高まり、初めは点灯式を行うことに反対で、この動きを良くは思っていないが、実行委員会からも積極的に意見が出るようになり、全体の結束は固まりました。その頃には、イルミネーションのレイアウトを含めた準備も整い、いよいよ点灯式へ全体の気持ちも向かうことになりました。準備万端。いよいよ本番当日の日を迎えることになりました。



沢山の来場者で盛大に

イルミネーションの配線も会場準備も終了し、午後4時いよいよスタート。初めは来場者も疎ら…。そんな中で会場を盛り上げ来場者を増やしてくれたのが、アーティスト一発目の「BJP」。クリスマスソングの演奏などを会場に響かせ、会場近くにいた方も来場されるようになり、沢山の来場者となりました。2発目は「須賀中コーラス隊」。さすが中学生。綺麗なハーモニーで会場中が聖なる雰囲気になりました。そして、会場は暗くなりいよいよ点灯。点灯式には宮代町榎本町長と、この日も悪者から町を救ってくれたハナレンジャーが出席。カウントダウンに合わせ、別の会場で行われた「桜イルミ」の同時映像と一緒に点灯。会場はどよめきその綺麗さに来場者も運営スタッフもうっとりしていました。点灯後ラストを飾るアーティストはこの度、町制60周年を迎える宮代町の記念ソングを作成し、そのお披露目の為に結成された「少年少女コーラス隊」。小さな子供達が大きな声で一生懸命歌う姿に感動。60周年記念ソング「雲の果てに」の楽曲の良さにジワッと涙が。ラストを飾るに相応しい曲に包まれ点灯式は終了。スタッフ全体も笑顔の終焉となりました。



点灯式を終えて

今回初めてこんな形で青年部の事業として動きましたが、みやしろ実行委員会は勿論のこと、進修館の事務局や町の職員との連携も図れる良い事業となりました。初めは批判ばかりで事業自体を辞めようかとも悩みましたが、進めて良かったと感じております。この町を盛り上げようと動いてくれている団体への協力はこの町の商工会青年部として率先して行っていくべきなのでは？と個人的に感じさせてもらった事業でした。今後、もっといろいろな活動を踏まえ、町の活性化の為に、精一杯邁進して参ります。ご参加、ご協力、ご支援を頂きました皆様には、誠にありがとうございました。

広報交流委員長 近藤

